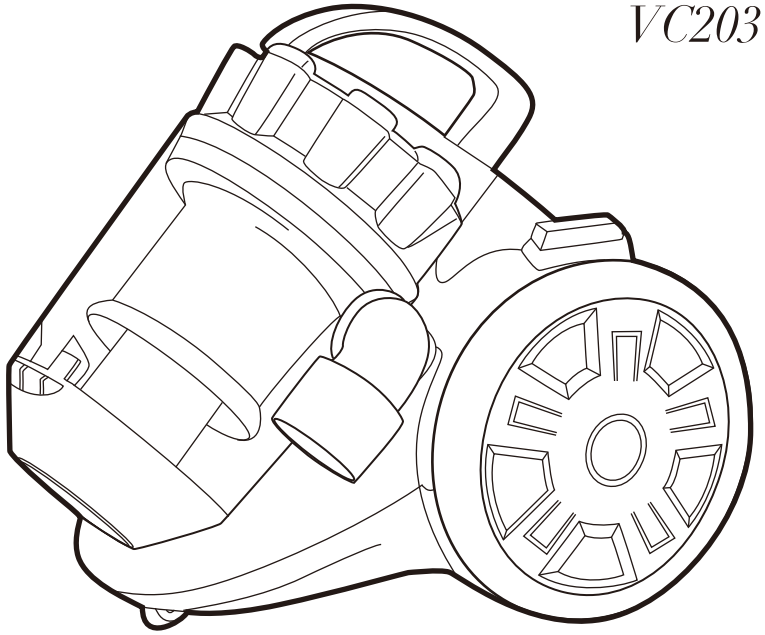
取扱説明書

Cyclone Vacuum Cleaner VC

サイクロンバキュームクリーナー VC

VC203



この度は、本製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みになり、ご理解されたうえで正しくお使いください。取扱説明書は、大切に保管してください。

本製品は日本国内においてのみ使用可能です。This product can be used only in Japan

MADE IN CHINA

安全上のご注意

本書に記載した注意事項は次のように危険の程度や内容に応じて使い分けております。
製品をお使いになる前に必ずお読みください。

表示の説明	
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物質損害の発生が想定される内容を示します。

●重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび、治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
●傷害とは治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などを指します。
●物的傷害とは家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全にご使用いただくために

●取扱説明書に記載されていない方法や目的でのご使用あるいは、用途以外の目的でのご使用は事故やけがの原因となりますので、絶対におやめください。
●お客様の不注意による破損やけがに対する責任は負いかねますので予めご了承ください。
●万が一、故障していたり故障と思われる場合はご使用にならないでください。
●取扱説明書の使用ガイドライン、指示が守られない場合は責任を負いかねます。
●お子様の近くで使用しないでください。

【本体の取扱いについて】

⚠ 警告	
分解禁止 分解・改造・修理をしない 火災・感電・けがの原因となります。部品交換やお手入れは本書に従って行ってください。	プラグを抜く お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く また、濡れた手で抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。
禁止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。	禁止 たこ足配線はしない 発熱・発火・感電の原因になります。
根元まで差し込む 電源プラグは根元まで確実に差し込む 感電や発熱による火災の原因となります。	ほこりをとる 電源プラグのほこりなどは定期的にとる 感電や発熱による火災の原因となります。
交流100Vのコンセントを使う 電源プラグは家庭用交流 100V コンセントに差し込む それ以外のコンセントに差し込むと火災の原因になります。	禁止 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない、また、重い物をのせたり、挟み込んだりしない コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

禁止

次のものを吸わせない
●ガソリン、灯油、揮発油、シンナーなどの引火物
●トナーなどの可燃物　●火の気のあるもの
●金属製のもの
火災の原因になります。

禁止

乳幼児のいる場所では、使用しない
子どもには扱わせない
おもちゃにして、感電やけがの原因になります。

⚠ 注意

プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引きぬく
感電やショートして発火することがあります。

禁止

吸込口や排気口をふさいで運転しない
過熱による本体の変形・発火の原因になります。

禁止

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー、ヘアースプレー、防臭剤）の近くで使用しない
本体は帯電する可能性があるため、爆発や火災の原因になります。

禁止

排気口から金属片や針金を差し込んだり、コインや水などの液体やゴミなどを入れない
発熱・発火・感電の原因になります。

禁止

本製品は、屋外で使用しない
異物などを吸い込み故障の原因となります。

禁止

水洗いや風呂場などの水気の多い場所で使用しない
感電・故障の原因になります。

〈フィルターについて〉
※本体のについているフィルターは、定期的にお手入れを行ってください。運転が止まったり、本体の寿命を短くする原因となります。
◎月に１回を目安に水洗いをすることをおすすめします。

●このクリーナーは家庭用です。業務用には使用しないでください。
掃除目的以外には使用しないでください。

●部屋の床に、誤って吸い込まれるようなものを置かないでください。
・テーブルクロス、カーテンの垂れ下がり　・ベルト　・ひも　・電源コード　・他障害物
・小物や高価な物（硬貨、指輪、宝石など）
巻き込み故障の原因になります。

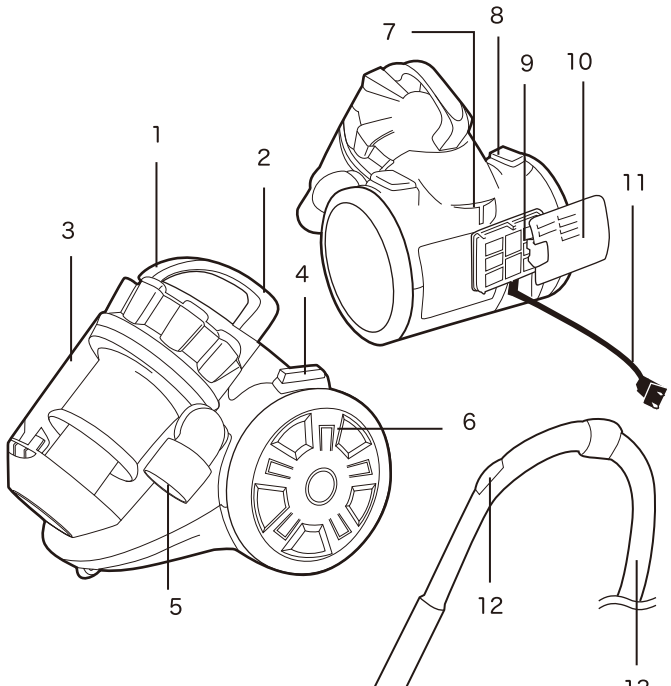
●本体に無理な力を加えたり、重いものを載せたり、ふんだり、投げたり蹴飛ばしたりしないでください。故障や誤動作の原因になります。

●つぎのものは吸わせないでください。故障やダストカップの傷つきの原因になります。
・水など液体や湿ったゴミ　・ねずみ駆除剤　・ガラス、ビン、刃物など鋭利なもの
・多量の砂、ペット用砂、小石　・たばこの吸い殻
・食品用ラップなどの通気性の悪いもの　・洗剤　など

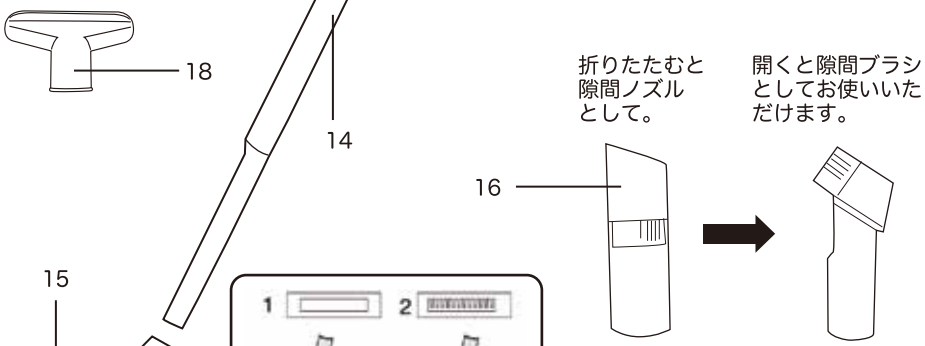
※特に粉末状のものは、目詰まりの原因となりますので、吸わせないでください。

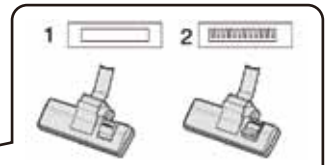
各部名称

必ずすべての部品が揃っていることをご確認ください。



1. ダストカップ解除ボタン
2. ハンドル
3. ダストカップ
4. 電源ボタン
5. ホースつぎて
6. 車輪
7. ホーススタンド
8. 電源コード巻き取りボタン
9. 排気フィルター
10. 排気口カバー
11. 電源コード
12. 吸引力の調整レバー
13. ホース
14. ホースパイプ
15. 床ノズル
16. 2way 隙間ノズル
17. ブラシノズル
18. ソファブラシノズル





用途に合わせて、床ノズルの毛の長さを合わせてご使用ください。
切り替えスイッチでセットしてください。

1. 長い毛：畳や床など
2. 短い毛：じゅうたんなど

窓のサッシなどの
細かいホコリを取る際に
お使いいただけます。

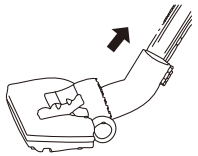
ご使用になる前に

1 クリーンフィルターがキレイな状態か確認します。

2 本体にホースを差し込みます。

3 ホースにパイプを差し込みます。
※矢印の方向に合わせてください。

4 パイプの先に用途に合ったノズルを差し込みます。

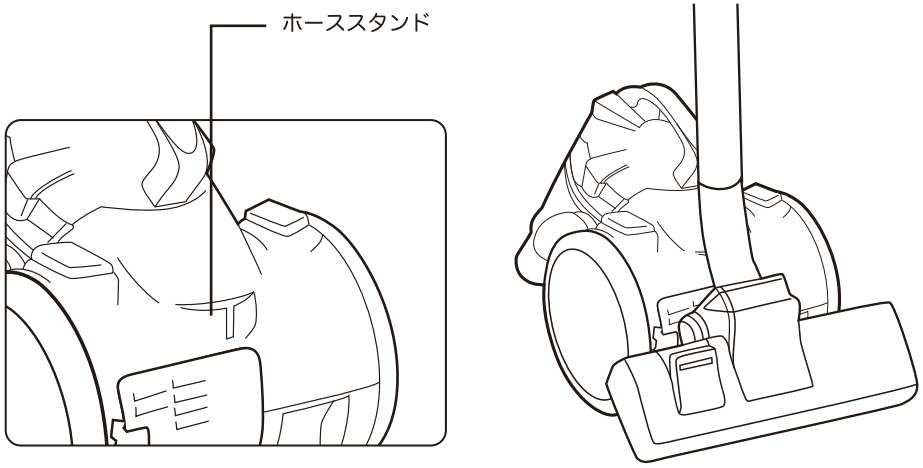


⚠ 持ち運びの際には、ハンドルを持つと、本体の重さで本体が抜け落ちてしまう可能性がありますので、お止めください。

収納する際に

床ノズルを取り付けると、ホーススタンドに差し込んで収納することができます。

※ホースが折れ曲がるなど、変形するような状態で収納しないでください。



ご使用方法

⚠ 警告

●火災のおそれあり
→定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使ってください。
→延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

⚠ 注意

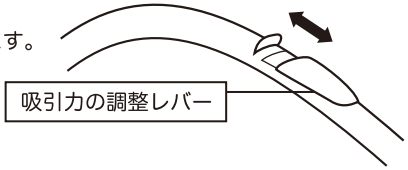
●決して人や動物に向けて吸引しないでください。
●使用中は、お子様を近づけさせないでください。
●電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。
●電源コードを巻き取るときは電源プラグを持ってください。
→電源プラグが当たってケガをする恐れがあります。

1 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 電源スイッチを押して ON にします。

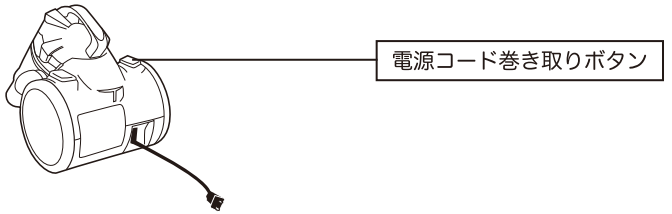
3 吸引力の調整レバーで吸引力の調整ができます。

レバーを閉じた状態 / 強
レバーを開いた状態 / 弱



4 お掃除が終わったら、電源スイッチをもう一度押し、電源を OFF にします。

5 コンセントから電源プラグを抜き、電源コード巻き取りボタンを押し、コードを収納します。



⚠ 吸引しないでください

●たばこの吸い殻　●尖った形状の物　●押しピン、金具、刃物、ガラスの破片
●水、油、液体、洗剤　●ひも状のもの　●可燃性ガス

ごみの捨て方

サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

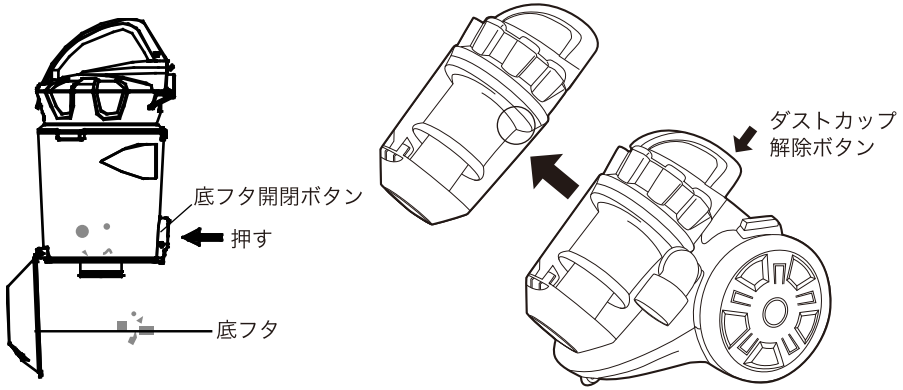
警告

感電・けがのおそれあり

●ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ごみ捨ての際に細かなほこりが舞い上がることがあります。
屋外など、換気のよい環境でごみ捨てをしていただくか、マスクを着用するなどして、ほこりを吸い込まないようにしてください。

1 ダストカップ解除ボタンを下に押し、本体からダストカップを取外します。



2 ハンドルを持ち、ダストカップ下の底フタ開閉ボタンを押し、ごみを捨てます。
手を汚さずに、ごみ捨てをすることができます。

3 ダストカップの底フタをカチッと音がするまで確実に閉めてください。

4 ダストカップを本体に戻してください。カチッと音がするまで閉めてください。

お手入れ方法

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
組立てるときは、各部品を「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

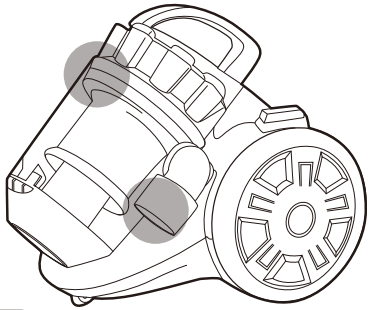
ロックについて

●各パーツには組み立てやすいよう、ロックのマークが記載されています。矢印とロックマークを合わせて組み立ててください。

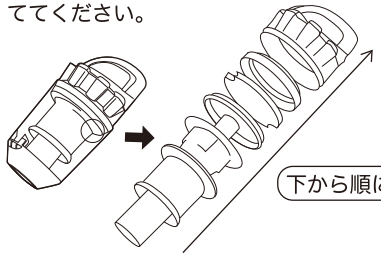
ロックマーク

※ロックマークは場所によって多少表示が異なります。

●・・・ロックマーク表示位置



※以下の部品は、イラストの順に組み立ててください。



本体

●汚れが気になるときはお手入れしてください。

水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
汚れが落ちない場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を含ませ表面を拭いてください。
※この時、決して強くこすらないでください。
その後か、乾いた柔らかい布で水気を拭き取り完全に乾かしてください。

ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。
ひび割れや変色の原因となります。

ノズル

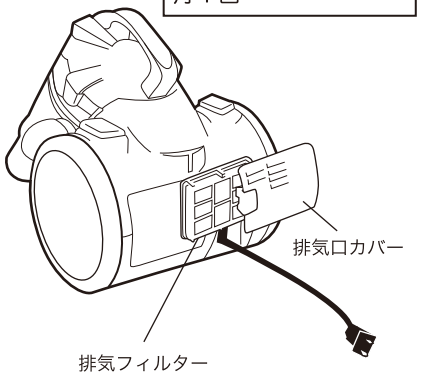
●吸引力が弱くなったり、汚れがきになるときはお手入れしてください。
●定期的なお手入れ（月１回程度）をおすすめします。

パイプからノズルを取り外してお手入れしてください。
ノズルについたゴミや糸くずを取り除いてください。
取りにくいゴミは、金属以外の棒（つまようじ等）で取り除いてください。

お手入れ方法（続き）

排気フィルターのお手入れについて

フィルターお手入れ時期
月１回

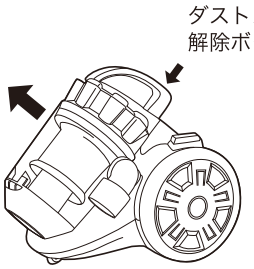


1 本体後部にある排気口のカバーを取外し、中の排気フィルターを取り外してください。

2 排気フィルターは水洗いし、よくすすいで乾かしてください。
ぬれたままでご使用になると、フィルターが早期に目詰まりし、吸込不良や異臭発生の原因となります。

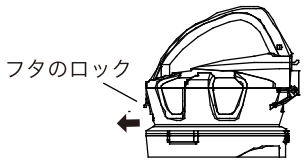
3 排気フィルター、カバーの順で元の場所に戻してください。

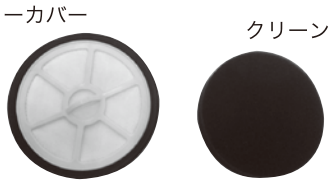
クリーンフィルターのお手入れについて

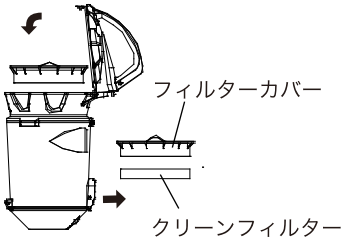


1 ダストカップ解除ボタンを下に押し、本体からダストカップを取外します。

2 ダストカップのフタのロックを手前に引き、フタを開け、フィルターカバーとクリーンフィルターを取り出します。

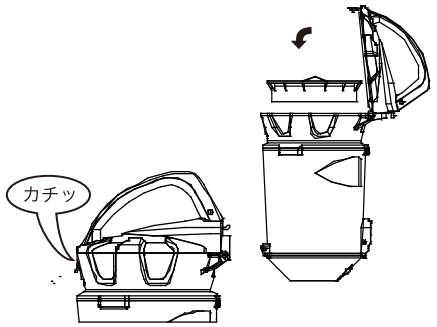






3 クリーンフィルターとフィルターカバーは水洗いし、よくすすいで乾かしてください。
ぬれたままでご使用になると、フィルターが早期に目詰まりし、吸込不良や異臭発生の原因となります。

4 クリーンフィルター、フィルターカバーの順で元の場所に戻して、フタを閉めてください。カチッと音がするまでしっかり閉めてください。

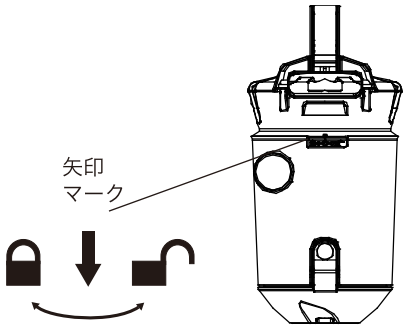


ダストカップ、筒型フィルターのお手入れについて

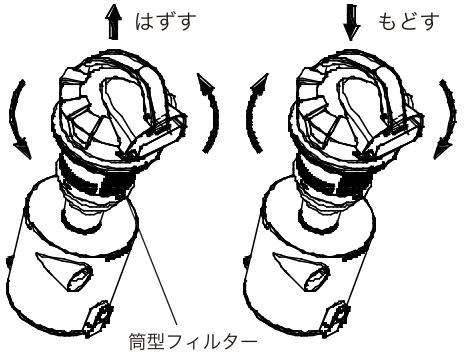
開けるときにゴミがこぼれる場合があります。新聞紙などの上で開けてください。ガラスなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。注意してお手入れしてください。

1 ハンドル部分とダストカップを回して取り外してください。

2 ダストカップと筒型フィルターの付着しているゴミを軽く落としてから、水洗いしてください。



3 よく乾かしてから、元の状態にもどしてください。矢印マークを合わせ回して取り付けてください。



**各フィルターの水洗いをしても吸込力が弱い場合は、クリーンフィルターなどの劣化が考えられます。
取り替えをご希望される場合は、メーカーまでお問い合せください。
(10 ページ)**

付属品の購入について

付属品や消耗品のご購入は、下記の E-mail またはお電話にてお申し込みください。
必須事項は必ず明記の上、ご連絡頂きますようお願い致します。

〈連絡先〉

E-mail　info@sougouiryouki.com
TEL　0836-37-6662

〈メール記載事項〉

- お名前
- ご住所（郵便番号も明記）
- 電話番号
- 必要な付属品名と数量

□　別途販売品　□

■フィルター 3 点セット・・・・・1,500 円
・フィルターカバー　・クリーンフィルター　・排気フィルター

フィルターカバー

クリーンフィルター

排気フィルター

上記の料金は、送料・代引き手数料・消費税込みの料金となります。予めご了承ください。

商品詳細

電　　源	100V 50/60Hz
消 費 電 力	1200W
吸引仕事率	160W
運　転　音	68dB
集じん容積	1.5L
真　空　度	19Kpa
サイズ（約）	本体 /32×24×28.7cm、ホース /150cm
重　量（約）	3.1kg
コ ー ド 長	5m
材　　質	EVA、ABS 樹脂、ステンレス、ポリプロピレン
付　属　品	ホース、パイプ、床ノズル、ブラシノズル、ソファノズル、2way 隙間ノズル、